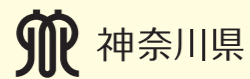


南足柄市と箱根町を連絡する道路



県道 731 号 (矢倉沢仙石原)



県西土木事務所 工務部 道路都市課
 足柄上郡開成町吉田島 2489-2 〒258-0021
 電話 (0465)83-5111(代表)



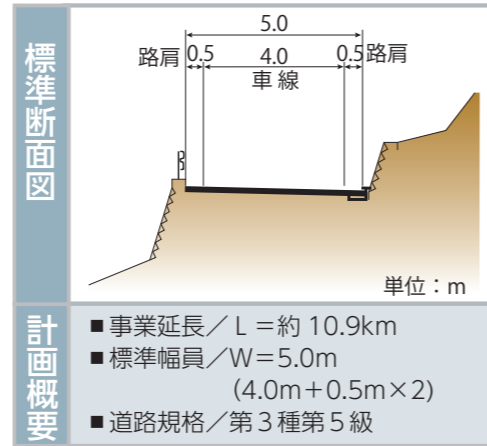
県西土木事務所小田原土木センター 工務部 道路都市課
 小田原市東町 5-2-58 〒250-0003
 電話 (0465)34-4141(代表)



事業概要

はこね金太郎ラインは、南足柄市矢倉沢から箱根町仙石原までの約10.9kmを結ぶ一般県道で、自然環境への影響を極力少なくするため、大規模な改変は行わず、既存の林道を活用しながら、乗用車等が安全に通行できるよう整備を進め、令和3(2021)年4月に開通しました。

今回の開通により、東名高速道路大井松田ICや、現在整備中の新東名高速道路(仮称)山北スマートICから、箱根方面へ新たにアクセスする道路が誕生し、災害時の代替ルートになるとともに、県西地域の観光振興をはじめとする地域活性化が期待されます。



路線図



環境・安全対策

①自然環境への影響を極力少なくするため、大規模な改変は行っていません。

施工前



完成



②法面崩落対策や交通安全対策を実施

施工前



完成



特色

①「はこね金太郎ライン」と名付けました

広く県民や観光客に知っていただくため、覚えやすく親しみやすい道路の愛称を公募により決定しました。

南足柄市区間の道路沿いには、県立小田原城北工業高等学校デザイン科の生徒がデザインした道路愛称銘板を設置しています。

愛称銘板



②景観に配慮しました

ガードレールのビーム部は視線誘導の機能を確保しつつ周囲になじむ色(グレーベージュ)とし、支柱はその存在を隠す色(ダークブラウン)に設定しました。

国立公園内である箱根町区間は、ガードレールの色調をダークブラウンとしました。



③距離標を設置しました

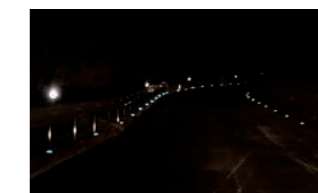
山間部を走る道路では、自分の居場所を示す目標物が少ないため、金太郎のマサカリを模した距離標を設置しました。

※箱根町区間は、色調や形状が異なります。



④夜間の空間演出をしました(南足柄市区間)

ヘッドライトの光で反射する道路鍍には青色を採用しました。夜間の視認性をアップさせるとともに、ブルーに連なる反射光が、幻想的な空間を演出します。



○プルキニエ現象:
暗い場所では、青色は鮮やかで遠くまで見えるが、赤色は黒ずんで見える。